

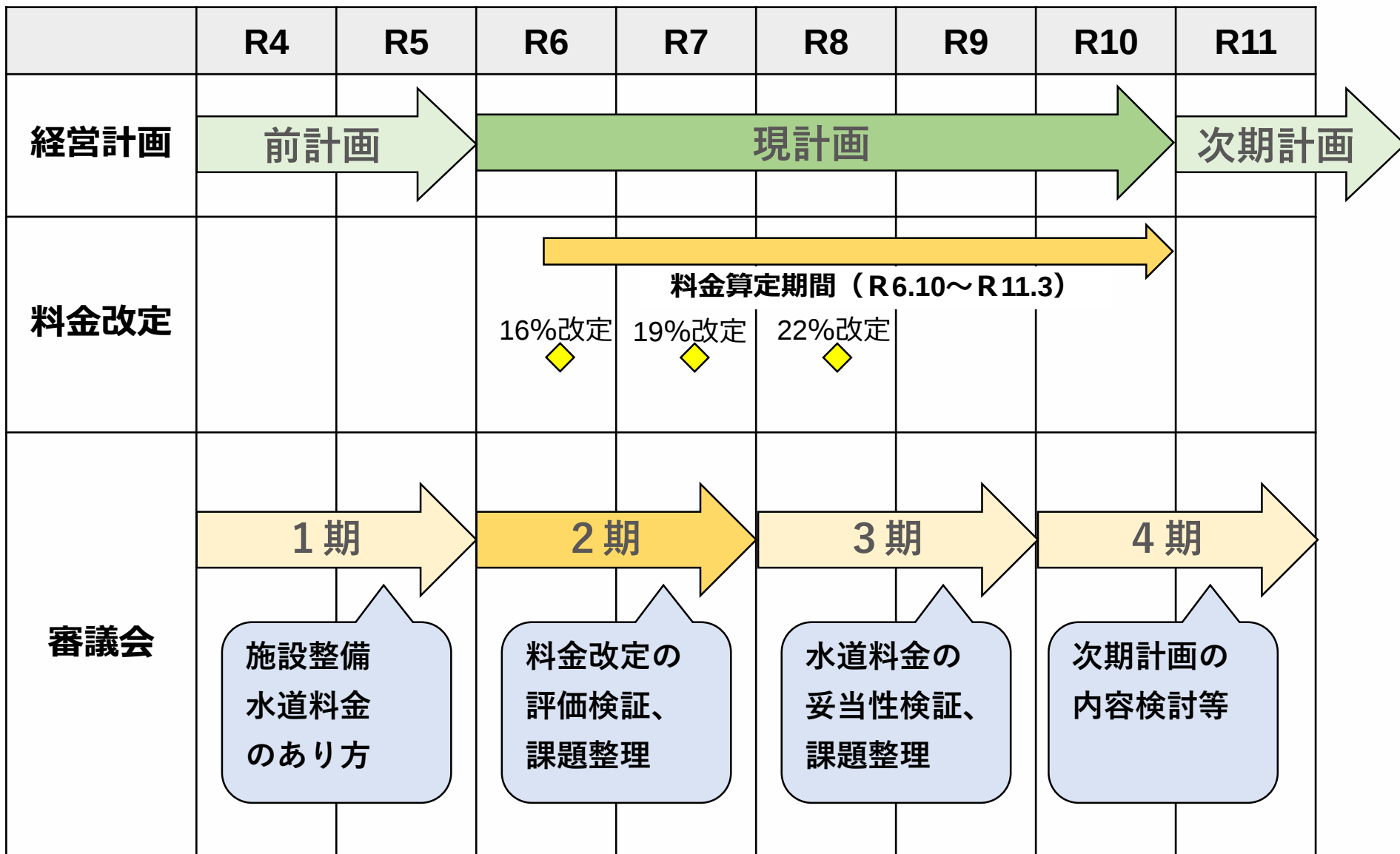


資料 7

審議会検討項目

令和 6 年 8 月 6 日開催

第11回 神奈川県営水道事業審議会資料



開催	議題	目的
第11回 (R6)	・ 県営水道の経営状況 ・ 県営水道の料金改定内容について	・ 経営状況や県営水道の料金改定内容について確認
第12回 (R6)	・ 料金体系 今後の課題①	・ 答申における検討必要項目を含めた課題の整理
第13回 (R7)	・ 料金体系 今後の課題② ・ 県営水道の諸課題（施設整備など）	・ 第12回で抽出された課題の深掘り ・ R6年度の事業実施状況を踏まえた課題の整理
第14回 (R7)	・ 課題の取りまとめ、検討の方向性	・ 第3期の審議に向けた整理

項目	課題
答申における 検討必要項目	・ 逡増度の見直し（段階的な緩和が望ましい） ・ 基本料金収入の割合（段階的に割合を高めることが望ましい） ・ 水道利用加入金制度（水道料金の検証と合わせたあり方検討） ・ 水道料金の減免、減額制度（財源や制度のあり方検討） 社会福祉減免制度、地下水転換減額制度、企業誘致減額制度
料金改定後の 検討すべき項目	・ 改定の影響を抑えるための対応策に係る今後の整理 ① 基本料金、基本水量の圧縮（受益と負担のあり方） ② 社会福祉減免適用者への配慮（減免範囲のあり方） ③ 老人ホーム等への配慮（特例の料金設定のあり方） ・ 健全経営に向けた借入金のあり方（借入額、残高の管理）
その他	・ 厳しさを増す経営環境の中での施設整備の推進 ・ デジタル技術などを駆使した経営基盤の強化策 ・ これからの時代に合わせた分かりやすい広報